

足羽川フォーラム

～これからの足羽川について～

平成20年10月18日

1

今後の利活用を考えるための懇談会を実施

足羽川河川空間利活用促進懇談会

<構成メンバー> (事務局)県、市

- ・学識経験者(河川、景観、自然)
- ・関係者(商業・観光、河川愛護団体、指導者育成、スポーツ、教育)
- ・地区代表者(順化、湊、木田、足羽、旭、和田、東安居、社北)

2

懇談会の開催経緯

- 8/5(火) 第1回 全体会議、分科会
(概要説明、意見交換)
- 8/27(水) 第2回 分科会(意見交換)
- 9/9(火) 第3回 全体会議(意見交換)
- 10/1(水) 第4回 分科会、全体会議
(概要説明、意見交換)
- 10/18(土) 足羽川フォーラム(パネルディスカッション)

3

足羽川河川空間利活用懇談会

水辺空間利用について

座長：福井県カヌー協会 理事長
前田 博司

河川敷利用について

座長：(社)福井青年会議所 副理事長
大島 英樹

4

水辺空間利用について

5

◇水辺空間利用 意見(1)

桜のトンネルに代わる新しい
魅力となるようなアイデアが
必要ではないか



6

◇水辺空間利用 意見（２）

河川敷に「温水路」のような浅い水路を設置し、みんなが安全に利用できる親水空間にできないか



7

◇水辺空間利用 意見（３）

護岸に照明を付けるなど、福井ならではの仕掛けができないだろうか



8

◇水辺空間利用 意見（４）

水辺にフリーにアクセスできる緩斜面、浅瀬、を設け、水に近づけるような工夫も必要ではないか



9

◇水辺空間利用 意見（５）

飛び石や潜り橋等を設けることで、直接河川敷から対岸へ渡ることができるようにして欲しい



10

◇水辺空間利用 意見（６）

床固工を利用した堰以外の色々なアイデアがあっても良いのではないか



11

◇水辺空間利用 意見（７）

木製堰については、課題の検討をさらに行ってほしい。メリット・デメリットについても再度整理してほしい。



12

◇水辺空間利用 意見（８）

光のモニュメントといったものも水辺空間に取り入れてはどうか



13

◇水辺空間利用 意見（９）

JR橋近くの川を利用して、電車が通るたびに噴水をあげたらどうか



14

◇水辺空間利用 意見（１０）

川の利用につながるような、「川の語り部」のような運動を高めていってはどうか



15

◇水辺空間利用 意見（１１）

現在も河川愛護活動を行っているが、もっと積極的な取り組みや河川愛護の機運を高める必要がある



16

河川敷利用について

17

◇河川敷利用 意見（１）

芝生広場を使ってグランドゴルフを楽しみたい



18

◇河川敷利用 意見（２）

舗装路をカーリングやスケートボードとして利用したい



19

◇河川敷利用 意見（３）

ワンドなどを使った自然観察会など、自然にふれあう教育の場として河川敷を利用していく必要がある



20

◇河川敷利用 意見（４）

雑草がおい茂り行きにくいワンドは困るので、行きやすい 対応をしてもらいたい



21

◇河川敷利用 意見（５）

距離標等が整備されると、ジョギングやマラソンなどに便利である。



22

◇河川敷利用 意見（６）

春の風物詩として、鯉のぼりを復活させてはどうか



23

◇河川敷利用 意見（７）

河川敷の遊歩道の両側や低水護岸部を草花で修景してはどうか



24

◇河川敷利用 意見（８）

新しく整備する桜堤に照明を検討してもらいたい



25

◇河川敷利用 意見（９）

バリアフリーに考慮して、舗装面にも気を配ってほしい



26

◇河川敷利用 意見（１０）

・住民と行政との連絡体制、連帯を図る必要がある
・使う側と地域の方との相互理解や連帯を深める必要がある



27

～これからの足羽川について～

■ 3つの観点

- ① 利活用策、イベント等の行い方
- ② 河川環境（ゴミ、草刈り、騒音等）の維持と安全の確保
- ③ 行政と地域住民、および利用者との今後の連携・協力体制